

# 脳卒中の治療は一刻を争う!

脳卒中とは、脳の血管が詰まったり、破れたりして突然起きる病気です。

あなたの大切な人のために“**FAST**”を覚えましょう!

「脳卒中の代表的な3つの症状、顔面の麻痺(F:face)、腕の麻痺(A:arm)、言葉の障害(S:speech)に気がいたら、すぐに119番(T:time)」  
という脳卒中の標語を“**FAST**”と言います。

**F**ace  
顔がゆがむ



顔の片側が上がらない。  
ゆがみがある。

「イー」と  
言ってみましょう

**A**rm  
片側の腕(と足)に  
力が入らない



どちらか一方が下がって  
きてしまう。

両腕を  
持ち上げたまま  
キープして  
みましょう

**S**peech  
うまく話せない



ろれつが回らない。言葉が出て  
こない、理解できない。

○△×◇  
□×○...

「今日は良い  
天気です」などの  
短い文章を言っ  
てみましょう

**T**ime  
時間が大事!

一刻も早く119番を!



・発症してから限られた時間内に  
しかできない治療があります!  
・発症から治療を受けるまでの時  
間が短いほど、後遺症が軽減さ  
れる可能性が高くなります!

他にも...

次のような症状が  
**突然**  
起きたら要注意!!

- 片方の手足がしびれる
- 物が二重に見える
- これまでに経験したことのない、突然の激しい頭痛
- フラフラしてまっすぐ歩けない
- 視野の半分が欠ける

当てはまる方は  
すぐに  
**119番を!**

こんな方は  
要注意!

- 高血圧 ● 糖尿病 ● 不整脈がある ● タバコをよく吸う ● 飲酒量が多い
- 脂質異常症(血液中のコレステロールや中性脂肪が多い) ● 運動不足 ● 家族に脳卒中になった人がいる etc.

## 講演会のお知らせ

申込不要 / 入場無料

脳卒中市民啓発キャンペーン講演会  
～脳卒中に負けないために～

日時 平成28年3月5日(土)  
開場 12:30 講演 13:30~16:00

会場 関内ホール(大ホール)

定員 1,100人 申込 不要 / 入場無料

◎基調講演:

「脳卒中で倒れないために -今、あなたにできること-」

広島大学大学院脳神経内科学教授

松本 昌泰

医学博士。昭和51年、大阪大学医学部卒業。脳卒中  
学、脳循環代謝学などを中心に神経内科学及び老年病  
学の診療、教育、研究活動を行なう。主な研究テーマは  
脳血管障害の病態究明と新たな診断・治療法の確立。



広島大学大学院脳神経内科学教授  
松本 昌泰

◎パネルディスカッション:

脳卒中・神経脊椎センター病院長

山本 勇夫

作曲家 服部 公一 ほか

◎横浜市消防音楽隊コンサート



問合せ先: 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 市民講演会担当  
〒235-0012 横浜市磯子区滝頭1-2-1 電話: 045-753-2500(代) FAX: 045-753-2859(直通)



監修: 公益社団法人日本脳卒中協会 理事長 山口 武典・神奈川支部長 長谷川 泰弘・横浜市支部長 山本 正博

制作: 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター / 医療局がん・疾病対策課 / 消防局救急課

横浜市では、万が一脳卒中を発症した際にも、専門医のいる医療機関にいち早く搬送できるように市内医療機関の協力の下、脳血管疾患救急医療体制を作っています。

横浜市 脳疾患

検索